

NPO法人六樹会パソコンサロン臨時総会

- 日 時 平成27年12月16日(水曜日) 午前9時30分から
- 場 所 奈良県社会福祉総合センター4階 教養文化室
- 資 料 NPO法人六樹会パソコンサロン臨時総会議案集(本資料)
- 議 題

第1号議案 前期活動を振り返って

1 Windows 10のアップグレードについて

Windows 10は、7月29日マイクロソフト社から無償アップグレードの提供がありました。そして、マイクロソフト社は最後のOSと説明されています。

今後の教室の環境をどのように維持していくかを考えた場合、無償提供のこともあり、関係者のパソコンをWindows 10のアップグレードを行うこととして、問題点の抽出を兼ねてまずは本会会員のアップグレードを行いました。そして、その後に、相談サロン、応用科、そして基礎科の方々へと順次アップグレードを行っています。

これまでの実施した約150台のパソコンでは、ほぼマイクロソフト社の説明通りにアップグレードできたパソコンは約125台であり、残りの約25台については、Windows 7の古いパソコンであり、様々な方法で対応しました。が、残念ながら1台のパソコンは講座総括担当の手に負えず断念しました。また、一人はアップグレードを辞退されました。

Windows 10のアップグレードの関係で2回の講座が必要となり、基礎科、応用科ともに日程の見直しをしました。

基礎科は、各教室共に「Wordの学習」第8章及び第9章を自宅学習に切り替えましたが、大半の受講生は、テキストを見ながら作成課題及び練習問題に取り組み、すでに練習を終えています。

応用科は、総合練習問題について3講座を1講座に変更して、自宅学習に切り替えて対応を考えています。

2 基礎科

各教室の実施状況は、下表の次の通りです。

Windows 10のアップグレードの関係で、日程見直しを行いました。各教室共に予定通り進捗しています。

教室名	当初受講生数	前期末受講生数	辞退者数	出席率	備考
檀原教室	16名	16名	なし	98%	
第2教室	16名	15名	1名	99%	
宇陀教室	15名	14名	1名	98%	
香芝教室	15名	15名	なし	98%	

(注) 出席率は、辞退者を除いて算出

3 応用科

各教室の実施状況は、下表の次の通りです。

Windows 10のアップグレードの関係で、日程見直しを行いました。各教室共に予定通り進捗しています。

教室名	当初受講生数	前期末受講生数	辞退者数	出席率	備考
樫原教室	15名	15名	なし	95%	
宇陀教室	10名	10名	なし	98%	
香芝教室	12名	12名	なし	97%	

4 相談サロン

昨年度の応用科修了生からの要望もあり、本年度の相談サロンはミニ講座主体の運営に切り替えました。ミニ講座内容は完全に応用科の講座内容として、募集に際しては、従来通り開催の都度任意の参加と毎回参加の二通りの申し込み方法を取り、受講費は、任意参加の方はこれまで通り1回1000円としてその都度徴収します。一方、毎回参加の方は応用科と同様に12回分9600円を前納して頂きます。結果として、毎回参加者は、前期は28名、後期は30名であり、任意参加者を含めて毎回相談サロンには、40数名の方が参加しています。

特にWindows10のアップグレードに際しては、50名の方が参加され、アップグレードとともにWindows10の操作を学びました。

5 六樹会サロン

前期は、6月と8月に開催して、Windows10の操作等の説明を行いました。

6 宇陀市市民講座

本年も宇陀市中央公民館の要請を受けて、宇陀市民講座に講師派遣を行っています。

本年度は、講座の充実を図り、前期は「パソコン教室（初級）」、後期は「初めてのExcel」で各8回の講座を開催しています。また、11月28日に「パソコンを使った年賀状作り」の講座を行いました。

第2号議案 来年度の活動に向けて

1 基本計画（日程）について

来年度も、本年と同様の活動を行うこととし、基本的な日程（案）を別紙に示します。

なお、これまで呼称してきた「パソコンサロン」の名称は、「NPO法人六樹会パソコンサロン」と紛らわしく「シニアパソコン教室」に変更を提案します。

- ① シニアパソコン教室（樫原教室） ⇒ 毎月、第2・第4水曜日
- ② シニアパソコン教室（第2教室） ⇒ 毎月、第2・第4月曜日
- ③ シニアパソコン教室（宇陀教室） ⇒ 毎月、第1・第3金曜日
- ④ シニアパソコン教室（香芝教室） ⇒ 毎月、第1・第3月曜日
- ⑤ 相談サロン ⇒ 毎月、第1・第3水曜日（午後）
- ⑥ 総会、理事会、講師会等 ⇒ 必要月の第3水曜日（午前）

（注1）シニアパソコン教室は、各教室ともに、午前＝基礎科、午後＝応用科です。

（注2）これまで会員の技術向上を目的として開催してきた「六樹会サロン」については、ほぼその目的を終えており、来年度から新たな技術取得が必要なテーマの発生時に開催することとして、定期の「六樹会サロン」の開催は見送ります。

2 シニアパソコン教室・基礎科の募集について

- ① 基本的には、本年度と同様にパンフレット配布を基本に、樫原市広報（担当＝中垣さん）及び宇陀市広報（担当＝山下さん）の募集案内を掲載して頂く様をお願いします。パンフレット案を別紙に示します。

- ② 受講生なくして本会の活動はないものであり、会員および受講生の口コミを重点に募集を行いますから、受講生募集に際しては、積極的なパンフレットの配布にご協力をお願いします。

- ③ 受講生選出方法は、本年度と同様に、宇陀市中央公民館榛原分館長の榊田さんらの立会いの下に公開抽選とします。また、年齢は概ね60歳代の方とし、応募状況により公開抽選前に受講生の最高年齢を決定します。
 - ④ 公開抽選で漏れた会員および受講生からの紹介者は、受講生決定過程において都合がつく範囲で考慮します。
 - ⑤ Windows 10がこの7月29日に解放されており、来年度の受講生の多くは、Windows 10のパソコンを持ち込むことが考えられ、持ち込みパソコンとしては、Windows 7、Windows 8とともにWindows 10とします。そして、講座の早い段階でWindows 7、Windows 8のパソコンは、Windows 10にアップグレードを行い、教室の環境の統一を図ります。
 - ⑥ また、9月22日にOffice2016が公開されており、基礎科のテキストを改版して、Office2016で講座を行います。テキストの改版に際しては、講師会の方々の協力をお願いします。
(講師会メンバーは早い時期にOffice2016にアップグレードを行います。)なお、全ての受講生のOfficeの統一は行わず、受講生のパソコンがOffice2013の場合は、そのまま使用します。(応用科は、Office2013のままです。)
 - ⑦ 当初募集は、樫原教室、宇陀教室、香芝教室とし、第2教室は応募者多数の場合に開催することとします。
- 3 相談サロン
- ① 応募者は若干少なくなるかと思いますが、本年度と同様に5月からミニ講座主体の相談サロンを開催します。
- 4 宇陀市市民講座
- ① 本年度の宇陀市市民講座は、Windows 7、Office2010の環境で開催していますが、担当の内田さんよりWindow10のアップグレードについて相談を受けており、講座開催環境の見直しを行われる可能性があります。
 - ② 講座環境見直しを含め、講座開催について講師派遣お要望があった場合は、本年度と同様対応します。

第3号議案 講座運営体制について

基本的に事業運営体制は本年度と同様に行いたいと思いますが、来年度は役員改正年度であり、本日の臨時総会終了後に、会員のアンケートを行い、より広く会員の意見要望を聞き、必要により人員の一新を行いたいと思います。

とは言いながら来年度の講座運営を考えた時、ある程度の体制を考えて置く必要がありますから、基本的な講座運営体制(案)について以下に示します。

1 講座総括担当

- ① 本年度と同様に、講座の企画・カリキュラムの検討・テキストの編集・受講生に対するメールによる添削指導・自宅サポート等の作業を「講座総括担当」として、鎌田さんに引き続き担当して頂きます。

2 メイン講師&サブ講師

- ① 本年度と同様に、コースごとにメイン講師、サブ講師を定め、メイン講師の元に各教室運営を行います。
- ② メイン講師の役割としては、単なる講師担当ではなく、担当コース開催の責任者とし、基本的に

は、会場の確保（一部、役員等に依頼可能）から受講生の管理まで担当します。

- ③ 講座内容については、講座総括担当が作成するテキスト・プレゼンテーション資料等を活用して、受講生のレベルに合った講座内容を見直し、サブ講師とともに講座内容の充実に努めて頂きます。
- ④ また、メイン講師・サブ講師は、講師担当を行わない日は、サポーターとして参加をし、講義実施者のサポートを行うとともに、他のサポーターの指導を担当します。

3 サポーター

- ① サポーターの配置は、これまで同様に、理事長の担当業務の一つとし、会員のサポーターレベルと参加意欲を総合的に勘案し、講座運営の充実を第一に考えて決定します。
- ② また、各コースのサポーターは、特定のメンバーでチームを組み、より受講生の実力を把握して、より一人一人合ったサポートに努め、受講生との信頼関係を築き、応用科卒業後の相談サロンに繋げていきます。
- ③ サポーターの配置は、基礎科は受講生 4 名につき 1 名、応用科は 6 名につき 1 名を基本とします。なお、サポーターの要員数の中には、サブ講師、教室設備担当も含んでいます。

第 4 号議案 講師体制（案）について

第 3 号議案の検討を踏まえ、今一度、講師希望者の方々の講師に対する思い・考え方をお聞きして、来年度の講師体制を決めたいと思います。講師担当（案）は、次の通りです。

	メイン講師	サブ講師	サポーター	備考
樫原教室基礎科	横尾	藤崎		
(第 2 教室基礎科)	(佐渡)	(小走)		
宇陀教室基礎科	山下	岡田		
香芝教室基礎科	佐渡	川本		
樫原教室応用科	鎌田	横尾		
第 2 教室応用科	鎌田	佐渡		
宇陀教室応用科	鎌田	山下		
香芝教室応用科	鎌田	佐渡		
相談サロン	横尾	鎌田	講師会メンバー	
(宇陀市民講座)	(横尾)	(山下)		

(注) 相談サロンのメイン講師及びサブ講師は、責任者及びミニ講座講師と読み変えて下さい。

第 5 号議案 その他

1 新年宴会について

- ① 日時 平成 28 年 1 月 12 日（火曜日）
- ② 場所 樫原観光ホテル
- ③ 会費 3 千円（本会より、福利厚生費として若干の補助あり）
- ④ 幹事 岡田さん、藤崎さん

2 その他